



いわて中部ネット だより

特別養護老人ホーム 遠野長寿の郷

介護事業所
中部ネット使用数
本年第1位



すが たともみ 看護主任 菅田 智美さん
えんどう としのり 施設長 遠藤 利則さん

ご利用者さまの身体の変化にいち早く対応する

＊地域と共に長寿の郷

遠野長寿の郷は、「地域の高齢者が、安全で快適な生活が送れるよう事業目的に沿って目標を実現し、地域と共に自らも永続発展していくこと」を理念に掲げ、職員一同取り組んでいます。また、施設はユニット型個室64、従来型多床室36を有しています。

＊科学的介護システム「LIFE」襲来

当施設は、国が進める科学的介護システム「LIFE」に稼働当初の令和3年4月から参加しています。「LIFE」とは、利用者の情報や介護サービス提供に関する内容のデータを厚生労働省へ提出し、データ解析によるフィードバックの活用によって、科学的に裏付けられた介護の実現を目指し、サービスの質の向上を図るシステムです。

介護報酬改定によって「LIFE」を活用することを前提とした各種の介護報酬の加算や加算上位区分が設けられメリットがあります。

一方で、ご利用者さまの情報登録など入力作業を行う必要があり、そのための正確な情報の収集が必要とされ、職員の負担となっています。

＊ご利用者さまの情報収集ツール いわて中部ネット

「私たちは、ご利用者さまの身体の変化にいち早く対応しなければなりません。」そのため「いわて中部ネット」の医療データを見て活用しています。

＊いち早く対応するため活用！

★ ご利用者さまに貧血がある場合に、医療機関で採血検査を受けた後、介護事業所へ検査数値の連絡があるとは限りません。「いわて中部ネット」への参加医療機関の検査であれば、実際の数値を画面で見ることが出来るので、健康状態を把握するための参考にしていきます。

★ 科学的介護情報システム「LIFE」へご利用者さまのお薬情報等を入力しなければなりません。薬が変更されていないかなどの医療情報の収集を「いわて中部ネット」でタイムリーに行っています。

★ ご利用者さまの健康診断を年に1回実施しています。医療機関は、医師不足等のためだと思いますが、結果の通知が届くのに時間がかかることがあります。「いわて中部ネット」なら血液検査等の数値を早めにチェックできます。

★ ご利用者さまが医療機関へ肺炎で入院となった際に、入院中の採血検査のCRP（炎症反応）の数値が低下して良くなってきていることなどを見て確認し、そろそろ退院になりそうかどうかの参考にします。

★ 糖尿病、心不全などがあるご利用者さま、電解質や腎機能、CRP値が良くないご利用者さまは、特に身体の変化に注意しなければなりません。検査結果の実際の数値を注意深く画面で見えて健康状態の把握に努めています。

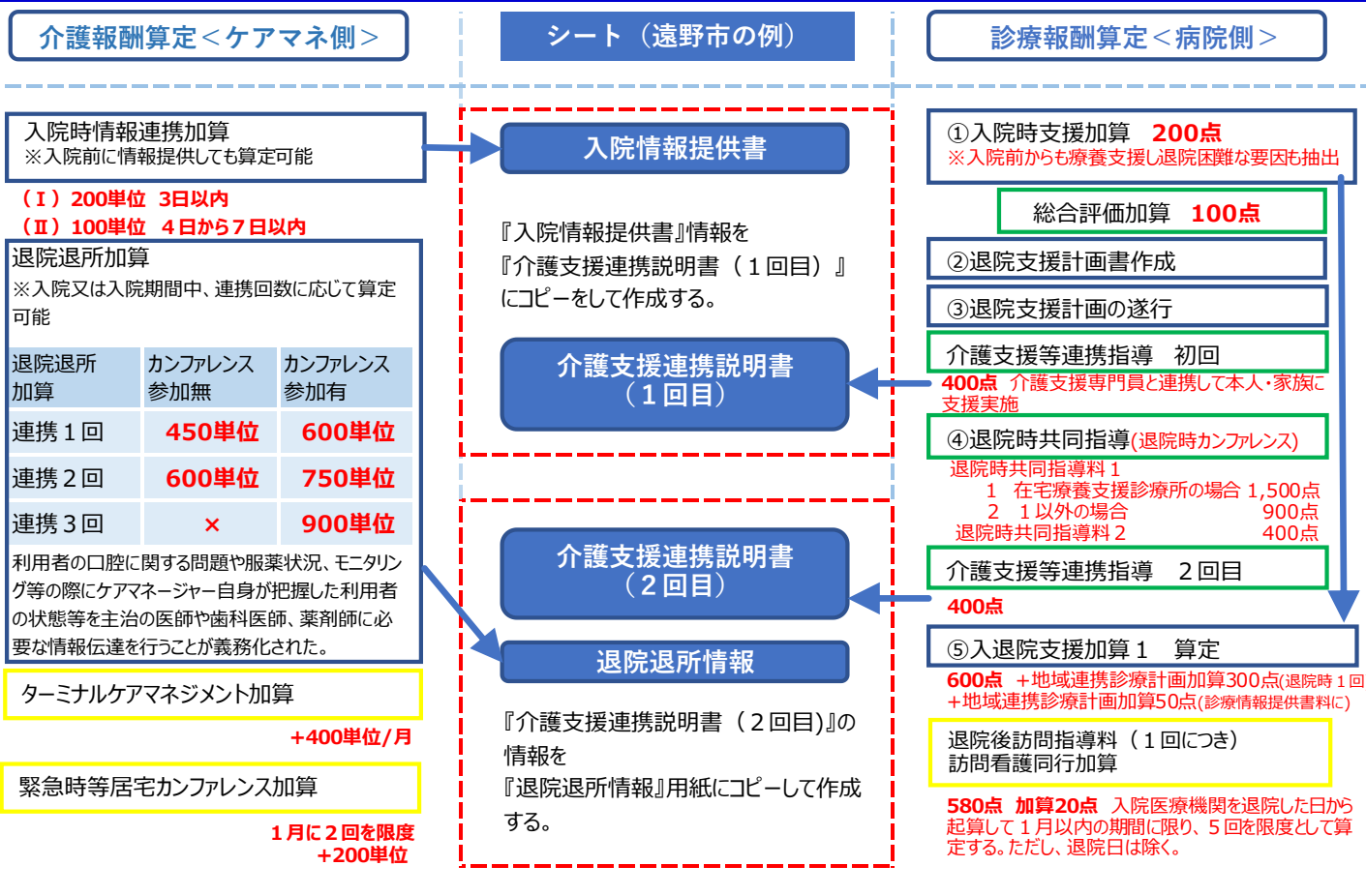




連携シートについて

介護施設のご利用者さまが、病院へ入院・退院なさったときの介護報酬と診療報酬の関係は次の表のとおりとなっています。「いわ

て中部ネット」には、電子的に双方の情報連携を行なう機能「連携シート」があります。



*連携シートのメリット

これまで、カンファレンス時にケアマネジャーが病院へ出向いて記録するなど紙による運用が行われていた業務を電子的に行なうことにより、業務効率の向上と往復時間の節約を図り、病院へ出入りすることに伴う感染リスクを減らすというメリットがあります。

*入力する労力という問題

しかし、この「連携シート」は、介護事業所と病院の双方の合意がなければ運用できません。病院において看護師不足が深刻な状態

では、どうしても入力する労力が発生してしまうことなどの理由から、現在この「連携シート」が十分機能していません。

*一部のみ利用も可能

そこで、例えば最初の入院情報提供書のみをこの「連携シート」機能で作成し、病院の担当看護師さんへ「いわて中部ネット」で送信するところまでを合意して利用するなど、**可能のところだけを電子的に利用**することもできます。せつかくの機能なので、ぜひ工夫なさってご利用ください。

参加住民数 22,059 人				令和3年10月末日現在			
病院	医科診療所	歯科診療所	調剤薬局	訪問看護ステーション	介護事業所	消防行政	計
8	39	16	39	6	57	2	167

2021Vol.3 2021年12月発行
〒025-0092 岩手県花巻市大通り2丁目6-23
特定非営利活動法人 岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会 事務局
TEL:0198-41-8289 FAX:0198-41-8290
Mail: info@chubunw.com